

主題：
新約正典の中のすばらしいキリスト

メッセージ 7

大いなる光、権威を持っている方、医者、花婿、
縮ませていない布切れ、新しいぶどう酒であるキリスト

聖書：マタイ4:16. 8:5-13. 9:9-17

- I. キリストは暗やみの中に座っている人たちを照らし、死の領域と死の影の中に座っている人たちの上に昇る大いなる光です——マタイ4:16. ヨハネ1:4-5. 12:36. エペソ5:8. コロサイ1:12-13. IIコリント4:6-7. 使徒26:18：
- A. 「わたしたちの神のあわれみ深い慈しみのゆえに、昇る太陽が高い所からわたしたちを訪れ、暗やみの中に、また死の影の中に座っている者に輝き、わたしたちの足を平安の道へと導きます」——ルカ1:78-79。
- B. 「わたしの名を畏れるあなたがたには、義の太陽が昇り、彼の翼にはいやしがある。あなたがたは出て行って、よく肥えた子牛のように跳び回る」——マラキ4:2. 詩84:11. 86:11。
- C. 詩篇第22篇は、「夜明けの雌鹿に合わせて」——見出し。
- D. 「彼を愛する者たちは、力強く昇る太陽のようになりますように」——士師5:31後半. イザヤ60:1, 5前半。
- E. 「義人の路は夜明けの光のようだ. いよいよ輝きを増して真昼となる」——箴4:18. ペリピ2:15-16前半。
- F. 「その時、義人は彼らの父の王国で太陽のように輝く」——マタイ13:43前半。
- II. 百人隊長は、主は権威の下にある人であったので、彼が権威を持っている方であることを見ました——8:5-13：
- A. 百人隊長は、「わたしも権威の下にある者です」と言った時、主が権威の下にある人であることを認めていました。百人隊長は権威の下にある人であったので、彼の部下たちに命令する権威を持っていました——9節前半：
1. 主イエスは地上において人性を持った神・人として、御父の神聖な命の支配に絶対的に服していました——ヨハネ5:19. 4:34. 17:4. 14:10, 24. 5:30. 7:18。
 2. 人として彼は天然の人性を拒絶し、天の父の神聖な命の制限の下で人の命を生きました。
 3. 御父の神聖な命の支配に実際に服することによって、彼は命の中で支配していました——ペリピ2:8-11。
 4. 彼は御父の権威に服する人であったので、御父の権威を持っていました。
 5. わたしたちが畏るべき水晶のような明るい空（良い純粋な良心）を持ち、わたしたちと主との間に何の妨げもないとき、主の支配する臨在の天的な状況、雰囲気、状態で満たされます——エゼキエル1:22, 26. 啓22:1. ローマ5:17, 21. ヘブル

4:16. 参照、コロサイ1:13。

B. 百人隊長は主イエスの権威を認めていました——マタイ8:9：

1. 主に関して、彼の権威はおもに彼の言葉において行使されました——8節。
2. わたしたちに関して、主の権威は彼によってわたしたちの中へと注入された信仰を通して行使されます——10, 13節. 12:2。

C. 主イエスが地上にいた時、彼は権威ある方として教えました——マタイ7:28-29.
マルコ1:22：

1. 自からむなし知識を教えていた自称の聖書学者たちは、権威を持っていませんでしたし、力も持っていませんでした——参照、Ⅱコリント3:6, 8。
2. 神に認定された教える方であり、神によって実際に教えていた主イエスは、人々を屈服させる霊的な力を持っていただけでなく、彼らを神聖な支配に服従させる神聖な権威をもっていました——イザヤ30:20-21. マタイ23:8, 10。

Ⅲ. 人々を彼に従うよう王国へと召すことで、天の王国の王である主イエスは医者として務めを行ないました——9:9-13：

- A. 裁き主の裁きは義にしたがっていますが、医者はいやしはあわれみと恵みにしたがっています。
- B. もしも主があわれな人々を裁き主として訪れるなら、わたしたちはみな罪定めされ、拒絶されるでしょう。だれ一人、彼の天の王国の民として資格づけられず、選ばれず、召さないでしょう——8:2-16, 28-32. 9:2-11. 詩103:1-4. 107:17-22。
- C. しかしながら、彼は医者として来て、わたしたちをいやし、回復し、生かし、救い、彼の新しい天的な市民として構成されるようにします。それによって、彼はこの腐敗した地に彼の天の王国を確立することができます。
- D. 「義人はいない、一人もいない」(ローマ3:10)。「義人」はすべてパリサイ人のように独善的です(ルカ18:9)。王なる救い主が来たのは、こういう人たちを召すためではなく、罪人を召すためでした。
- E. わたしたちの医者である主は、おもにわたしたちの霊と魂における、わたしたちの霊的な病をいやします。取税人や罪人たちは身体的に病んでいたのではなく、霊的に病んでいました——マタイ9:10, 13. 箴4:20-23。
- F. わたしたちが十字架につけられたキリストを経験するとき、復活したキリストはわたしたちをいやす力となり、わたしたちのいやし主となります——出15:22-27。

Ⅳ. キリストはわたしたちの花婿です——マタイ9:14-15：

- A. 医者も花婿も楽しい人です。王なる救い主はまず彼に従う者たちをいやし、その後、彼らを付き添いの友とします。最終的に、彼は彼らを彼の花嫁とします。
- B. わたしたちは彼をわたしたちの医者として捉えて、わたしたちの命が回復される必要があるだけでなく、またわたしたちの花嫁として捉えて、彼の臨在の中で生きる喜びを持つ必要があります——ピリピ3:12-13。
- C. その霊が御父によって遣わされたのは、キリストの豊富をもってわたしたちを美しくして、キリストの花嫁とならせるためです——創第24章. エペソ5:25-27。

Ⅴ. キリストは縮ませていない布切れであり、わたしたちの新しい衣です——マタイ9:16.
ルカ5:36：

- A. 「縮ませていない」という言葉は、「とがしていない」、「蒸気をあてていない」、「さらしていない」、「処理されていない」、「収縮されていない」、「加工されていない」を意味します。
- B. 縮ませていない布切れは、未処理、未加工の真新しい一片の布としての、肉体と成ることから十字架までのキリストを象徴します。ルカ第5章36節の新しい衣は、彼の十字架で「処理」された後の、新しい仕立てられた衣服としてのキリストを象徴します。
- C. キリストは、まず新しい衣を仕立てるための縮ませていない布でした。その後、死と復活を通して、彼は神の御前でわたしたちの義として、わたしたちを覆う新しい衣に仕立てられました。それは、わたしたちが神によって義とされ、彼に受け入れられるためです——15:22. ガラテヤ3:27. I コリント1:30. 詩45:13-14. 啓19:8. エレミヤ2:32。
- D. 古い衣に継ぎ当てした縮ませていない布切れは、収縮する力で衣服を引き裂くので、その破れをさらにひどくします。古い衣に縮ませていない布切れを継ぎ当てすることは、キリストが地上で人としての生活において行なわれた事をまねることを意味します。彼らは、神が十字架につけられたイエスを、自分の贖い主として信じようとしません。また、彼らが神によって義とされ、神に受け入れられるために、復活したキリストを彼らの義として信じようとしません。
- E. 彼らがキリストの人としての生活をまねることは、彼らの「古い衣」、古い天然の命による彼らの振る舞いを「引き裂き」ます。
- F. 王国の民は、このようなことはしません。彼らは十字架につけられ復活したキリストを彼らの新しい衣として取り、神の御前の義としてのキリストで自らを覆います。
- VI. キリストはわたしたちの新しいぶどう酒であり、新鮮な皮袋に入れるべきです——マタイ9:17:**
- A. 「新しい」のギリシャ語は、「時間において新しい」、「最近の」、「新しく所有された」を意味します:
1. 新しいぶどう酒は、新しい元気づける命、それと共にわたしたちを強め、活気づけ、とても幸いにする、元気づける力としてのキリストを表徴しています——士師9:12-13。
 2. すべての宗教は古い皮袋です。古い皮袋の中に入れられた新しいぶどう酒は、その発酵力によって、皮袋を張り裂いてしまいます。新しいぶどう酒を古い皮袋に入れることは、わき立たせる命であるキリストを、ある種の宗教の中に押し込めることです——マタイ9:14-15。
 3. 宗教的であるとは、その霊であるキリストから離れ、その霊であるキリストなしに神を礼拝し、神に仕え、神を喜ばせる事を行なうことです——参照、ガラテヤ1:14-16前半。
- B. 「新鮮な」のギリシャ語は、「性質、品質、様式において新しい」、「慣れないもの」、「未使用である」を意味します:
1. 新鮮な皮袋は、新しいぶどう酒の容器としての地方召会の召会生活を象徴します。その新しいぶどう酒は、わき立たせる命であるキリストご自身です。

2. 個人のキリストは新しいぶどう酒であり、内側でわき立たせる命です。そして団体のキリストは新鮮な皮袋であり、新しいぶどう酒を外側で保つ容器です。団体のキリスト、すなわち召会は新鮮な皮袋であり、ぶどう酒である個人のキリストを入れるためです：
 - a. キリストの拡大としての召会はキリストで満たされ、キリストで構成されています。
 - b. 共に組み合わせられた肢体は一つからだであり、このからだはキリストです。キリストはからだのかしらであり、またかしらのからだです—— I コリント12:1 2. 使徒9:5。
 - c. キリストは分けられていません。あなたの中のキリストはわたしの中のキリストと一であり、わたしたちの中のキリストは他のすべてのクリスチャンの中のキリストと一です—— I コリント1:10, 13前半。
 - d. ですから、キリストはキリストで満たされた多くの肢体から成るからだです。これが、新鮮な皮袋、すなわち新しいぶどう酒をであるキリストを入れる召会生活です。
3. 召会の民の間で、新しい衣、新しいぶどう酒、新鮮な皮袋は、すべて回復されてきました。わたしたちは団体的な方法で、召会生活としてのキリストを持ちます。そして皮袋である召会は神の究極の目標です。